

# 稲城市地域教育懇談会

## 目的

地域教育懇談会は、稲城の子供の心身共に健全な成長を期するという理念に基づき、家庭、学校、幼稚園、保育園、認定こども園や地域の各団体・関係者が連携して健全育成のための情報共有や活動を行うことにより、地域社会に根ざした教育力の充実を図ることを目的として37年間に渡り実施されています。

## 活動

6つの中学校ブロックにおいて、それぞれ1年間の活動テーマを設定し、定例会の中で情報を共有して話し合ったり、地域協働の活動に取り組んだりしています。また、各ブロックの代表が集まり、地域教育懇談会の情報共有を図る場として、ブロック連絡会を実施するとともに全体会を年1回開催しています。

## 主題

令和3年度の地域教育懇談会の主題は「稲城の子供に生きぬく力をどう育てるか—家庭、園、学校、地域の役割と関わり—」としています。

# 四中ブロック

## 令和3年度のブロックの活動

### 構成団体名

稲城第四中学校・PTA 稲城第四小学校・PTA 稲城第六章学校・PTA  
学校支援コンシェルジュ  
梨花幼稚園・父母の会 中島ゆうし保育園・保護者会  
青少年育成押立地区委員会 第四文化センター 民生・児童委員 押立自治会  
保護司 更生保護女性会 社会教育委員 稲城ケアセンターそよかぜ

○ブロックのテーマ **地域ぐるみの健全育成**

○ブロック全体の活動経過

例年は「地域ぐるみの健全育成」を大テーマとし、小テーマを設けて活動してきました。今年度は、開催予定日が宣言・措置発令や感染急拡大と重なり、一度も集まることができませんでした。コロナ禍で人とのつながりが希薄になっていくことを憂いでいただけに、顔を合わせて話し合う機会が持てなかったことを非常に残念に思います。

情報共有の方法として、前期後期の活動報告を文書にて行いました。各団体、今まで通りにはできないからと諦めず、工夫しながら地域活動に取り組んでいることがわかりました。

## 〈ふるさとふれあい活動〉－保・幼・小・中と地域を結ぶ－

### 令和3年度の取組 地域に根差した幼稚園づくり

幼児期の教育は、『**成長意欲を育む**』ことが大切であると考えます。梨花幼稚園では、**地域の人々との交流**を保育活動に取り入れております。その活動の中から、力を合わせて何かを達成したり、誰かの役に立って、感謝される成功体験を通したりして、子どもたちの成長意欲を育んでおります。

#### 1. 具体的な取り組み

##### ➤ 地域を守る方への感謝と尊敬を学ぶ

多摩中央警察署・稲城消防署・東長沼駐在所の方たちへ、日頃の感謝の気持ちとしてプレゼントを渡し、地域を守ってくれていることへの尊敬の気持ちを学びました。

##### ➤ 地域ボランティアの方との共同作業による成功体験

地域ボランティアの方に幼稚園の恒例行事でもある「お餅つき」に参加頂き、薪で火をおこしたり、お餅のつき方を教わったりしながら、達成する喜びを経験しました。

##### ➤ 未就園児とのふれ合いによる成長意欲の醸成

小さな子どもたちのお世話をするすることで、誰かの役に立ち、感謝される体験から自覚が芽生え、さらに成長したいという意欲が高まりました。



#### 2. 今後の取組に活かしたいこと

長引くコロナ禍で、人と接する機会に恵まれないこんな時代だからこそ、将来を担う子どもたちには地域の方々と交流する機会の充実に力を注いでいきたいと思っております。

そのためには保護者・教師・近隣の方々が一体となって、最大限コロナ対策を講じた、WITHコロナ、POSTコロナにおける安全な地域交流の形を創り上げていきたいと思っております。